

2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(経営学研究科 アカデミックコース)

(科目名:英語)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【英文I】

以下の英文は、Marvin Harris の *Cannibals and Kings : The Origins of Cultures* (1978)からの抜粋である。これらを読んで、設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

設問1. 上記英文を和訳しなさい。

得点

2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(経営学研究科 アカデミックコース)

(科目名:英語)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【英文2】

以下の英文は、Sanford Jacobyの*The Embedded Corporation : Corporate Governance and Employment Relations in Japan and the United States* (2007)からの抜粋である。

【引用部分は削除しています】

設問2. 上記英文を和訳しなさい。

得点

2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(経営学研究科 アカデミックコース)

(科目名:経営学)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の3つの設問の中から2問を選択して論じなさい。解答用紙の冒頭には選択した問題番号を付け、1問につき1枚の解答用紙に記入すること。

[1] 下記の図はアンソフの企業の成長ベクトルに関するパターンを示したものである。これらI~IVの4つのパターンについて、それぞれの概念を明確にしたうえで簡単な事例を交えながら説明しなさい。そのうえで、IVの成長パターンの2つの基本的なタイプである「関連事業型(集約型)」と「非関連事業型(拡散型)」について、それぞれの長所と短所を含めて簡単に説明しなさい。

使命(ニーズ) \ 製品	既存	新規
既存	I 市場 ()	III 製品 ()
新規	II 市場 ()	IV () 化

[2] 現代の巨大企業は株式会社制度を基盤にしている。株式会社制度の制度的特徴について、以下の用語をすべて使用しながら説明しなさい。

株式制度, 有限責任制度, 総有, 株式自由譲渡原則, 会社機関制度, 株式分散, 経営者支配

[3] バーナードの管理論は「組織論的管理論」として特徴づけられることがある。そこで、この点を念頭に入れ、彼の組織理論を概説し、それに基づく管理職能の分類を(各職能の内容にも言及しつつ)試みなさい。

得点